

基本操作B編(改定) 目次

1.	シートの操作		1	1	④ COUNTA (空白でないセルの個数の計算)		15
	1. 1 シート枚数の初期設定		1		⑤ COUNTIF (検索条件に一致するセル数の計算)		15
	1. 2 新規シートの挿入		1		⑥ AVERAGE (平均値の計算)		15
	1.3 シートの削除		1		⑦ SUBTOTAL(リストの集計、抽出結果の集計)		16
	1. 4 シート名の変更		1		⑧ TODAY (当日の日付を表示)		17
	1.5 シート位置の移動		1		⑨ PHONETIC (フリガナの表示)		17
	1. 6 シートのコピー作成		2		⑩ DATEDIF (誕生日から満年齢を求める)		17
	1.7 異なるファイルへのコピー作成		2		 IF (作業内容限定できない) 		18
	1.8シートの保護(セル保護)と解除		2		 VLOOKUP、HLOOKUP(表の中から指定した値を抽出する) 		19
	① シートの保護		2		13 セルの値と文字列の結合		20
	② シート保護の解除		4	4.	数式の表示		21
2.	表データの操作		4	5.	特殊な貼り付け		22
	2. 1 データの並べ替え		5		5. 1 「形式を選択して貼り付け」		22
	2.2 データの抽出(オートフィルタの使用)		6		5. 2 「リンク貼り付け」		22
	① 抽出文字を指定したとき		7	6.	グラフの作成		23
	②抽出を解除するには		7		6. 1 グラフ作成の基本		23
	③任意の条件で抽出するには		7		① グラフの作成		23
	④ 複数項目にわたる設定		8		② グラフ要素の設定		25
	⑤ オートフィルタの解除		8		③ グラフタイトルの設定		26
	2.3 「集計」の活用		8		④ グラフデータ要素の設定		26
	① 事前の並べ替え		8		6. 2 2軸グラフの作成		27
	 ②「集計」の実行 		9		6.3 不連続データのグラフ作成		28
	③ 「集計表」の操作		9		6. 4 グラフ要素の書式変更(目盛りの範囲など		30
	④ 「集計」の解除		10	7.	ワードアートの挿入		32
З.	最低限の関数		11		7. 1 文字の挿入		32
	3.1 関数とは		11		7.2 文字列形状の変更		33
	3.2 関数の入力法		11		7.3 文字色、枠書式の変更		33
	① キーボードからの直接入力		11	8.	補足事項の記載法		35
	② 「=挿入」ボタンを使用		12		8.1 「コメント」機能		35
	③ 「関数の挿入」ボタンを使用		12		① コメントの挿入		35
	3. 3 関数の検索	• • •	13		② コメントの一時的表示		35
	3. 4 具体的な関数	• • •	14		③ コメントの編集、削除		35
	① SUM(合計の計算)	• • •	14		8. 2 吹き出し図形		36
	② SUMIF (検索条件に一致するデータの合計)	• • •	15		 図形の表示 		36
	 COUNT (数値の個数を計算) 	• • •	15		 図形の編集 		36
					③ 説明文の入力		36
					(目次、次頁につづく)	

9.困ったときには	 37
10.付録(マクロ操作の実習)	 38
10.1 「開発」タブの表示	 38
10.2 マクロ操作(エンター後のセル移動方向の設定)	38
① マクロの記録	 39
 記録結果の確認 	 40
③ 操作ボタンの作成	 41
④ 操作確認	 42
⑤ ファイルの保存	 42
⑥ 動作確認	 42
⑦ ショートカットキーの登録	 42
⑧ Excelアドインの登録	 43
⑨ アドインの有効化	 44
11. 基本操作B編まとめ	 46

- 1. シートの操作
 - 1.1 シート枚数の初期設定

新規のBookを開いたとき表示する、シートの枚数を希望値に設定できます。 [ファイル]→[オプション]→[基本設定]タブ→[新しいブックの作成]→[ブックのシート数]の数値を希望の数値に変更して下さい。

1.2 新規シートの挿入



1.3 シートの削除

削除したいシート名の上で[右クリック]→ [削除] で行います。この時、削除しても良いかの コメントダイアログが表示されます。良ければ [削除] ボタンを押してください。 削除したシートは [戻る] ボタンでも、復帰出来ませんので削除にあたっては注意が必要です。

1. 4 シート名の変更

シート名の変更は、変更したい [シート名の上で右クリック] → [名前の変更] で行います。

1.5 シート位置の移動

位置を変更したいシート名の上で左クリック し続ける]と「シートマークと逆三角マーク」 が表示されます。そのままマウスをドラ ッグすると、「シートマークと逆三角マーク」 が同時に移動します。挿入したい場所に逆三角 マークが移動した時点でクリックを離すと、 その位置にシートが移動します。 [問題]

してください。

[問題]

い。

適当なファイルを開き新規シートを挿入 して下さい。そのシートの名前を「テスト」 とし、シートの最後列に移動してください。 シート「テスト」のコピーを作成してくだ さい。その名前を「再テスト」としてくだ さい。 「テスト」「再テスト」のシートを削除

貴方の設定はどうなっていますか? 変 更の必要があれば左記設定を試みてくださ

1. 6 シートのコピー作成



1.7 異なるファイルへのコピー作成

シートのコピーは同一ファイル内に限らず、 異なるファイルへのコピーも可能です。 コピーしたい他のファイルも同時に開きます。 上記手順で[シートの移動またはコピー]ダイ アログを開き、[移動先ブック名]リストボッ クスを開くと、移動したいファイル名が表示さ れます。このファイル名を選択して、後は上記 「シートのコピー作成」と同じ作業を行います。

1.8 シートの保護(セル保護)と解除

① シートの保護

シート上では文字列、数値、計算式(関数) などが混在します。

この場合計算式は影に隠れて存在するため、 操作違いで計算式のセルに数値など上書きし計 算式を消してしまうケースがよくあります。 このような誤操作を防ぐため、入力(上書き)

出来るセルと、セルに「保護」をかけ上書き不 可能なセルに設定することが出来ます。このよ うな設定のことを「シートの保護」といいます。

このためにはセル(範囲)ごとに「保護をかける(ロックオンという)セル」と保護をかけない(ロックオフという)セル」に仕分ける必要があります。

「セルのロック」ボタンで設定します。



シートの移動またはコピー

移動先ブック名(工): Excel活用入門(改定B).xlsx

挿入先(B):

選択したシートを移動します。

? X

[問題]

シートのコピーをしてみてください。

[問題]

任意のシートを「新しいブック」へコピ ーし、どの様な状況が生じるか確認してみ て下さい。 任意のシートを他のファイルにコピーし、

コピー後そのシートを削除してください。







2. 表データの操作

説明の便宜上、以下、下記の表を用います。

			練習名簿				
No.	集落名	氏名	フリガナ	性別	生年月日	家族数	利用回数
1	市木	中島 秀雄	ナカジマ ヒデオ	男	M34.7.23	1	2
2	田所	上元 隆	ウエモト タカシ	男	T12.3.23	3	3
3	高原	新庄 篤	シンジョウ アツ	男	\$34.6.23	2	0
4	出羽	和田 君子	ワダ キミコ	女	T5.11.28	1	3
5	田所	白崎 ひとみ	シラサキ ヒトミ	女	M43.5.24	2	14
6	出羽	南 貞夫	ミナミ サダオ	男	\$45.12.5	1	3
7	高原	駅場 晴久	エキバ ハルヒサ	男	\$34.9.25	4	5
8	市木	和田 美津子	ワダ ミツコ	女	H1.3.26	3	2
9	田所	野村 清作	ノムラ セイサク	男	\$46.12.27	2	転出
10	市木	小林 俊樹	コバヤシ トシキ	男	T12.4.24	1	2
11	高原	平山 昭英	ヒラヤマ アキヒデ	男	M35.8.2	2	5
12	高原	斉藤 菊枝	サイトウ キクエ	女	H6.11.3	4	1
13	出羽	新庄 峰子	シンジョウ ミネコ	女	\$15.4.5	3	0
14	田所	上元 敬三	ウエモト ケイゾウ	男	\$19.5.8	1	5
15	高原	龟山 戽佐子	カメヤマ マサコ	女	\$4.11.25	3	6
16	出羽	大川 君江	オオカワ キミエ	女	T13.8.28	2	2
17	田所	吉川 良粛	キッカワ リョウゾウ	男	\$18.3.23	2	1
18	市木	坂根 豊	サカネ ユタカ	男	\$39.8.30	5	1
19	出羽	小林 伸江	コバヤシ ノブエ	女	T2.6.25	1	5
20	高原	新藤 由紀子	シンドウ ユキコ	女	\$48.8.23	4	12
21	田所	関根 信也	セキネ シンヤ	男	\$46.5.26	5	転出
22	出羽	稲田 登	イナダ ノボル	男	M42.7.17	2	2
23	田所	白樫 峰雄	シラカシ ミネオ	男	H45.5.27	3	5
24	田所	日高 清輝	ヒダカ セイキ	男	\$38.4.28	2	16
25	市木	土崎 将弘	ツチザキ マサヒロ	男	H3.6.19	4	2
26	田所	吉田 純一郎	ヨシダ ジュンイチロウ	男	H23.8.2	5	1
27	高原	小林 敬三	コパヤシ ケイソウ	男	\$15.10.6	1	0
28	出羽	野坂 君子	ノサカ キミコ	女	H14.7.27	5	5
29	市木	村上 信三	ムラカミ シンゾウ	男	M34.6.16	2	4
30	88.33	坂 修	ካከ オサム	里	S15.7.10	6	1

[問題]

以下の演習で左記のような表を使用しま す。A編の復習を兼ね、左記の形式の表を作 成して下さい。必ずしも、文字内容は同一 である必要はありません。

このような表に操作を加える場合、もしNo.欄の記載が無い場合は追加しておくのが便利と考えま す。No.が無いと操作後、表の原型復帰が困難となりますが、No.があればこの値を元に[並べ替え て」元の表に戻すことが出来ます。印刷時、No.欄の表示が不要であれば、No.欄をはずした箇所で 「印刷範囲」を設定します。

2.1 データの並べ替え

下生 i入 🚺 並べ替え 🌃 : UM -27 2 17 7-11-19- 6 ズ」並べ替え フィ. 並べ替えと 検索と 問小計 1 1 フィルター・ 選択・ 編 👌 昇順(S) 図〔データ」タブ中程 図 [K専用] ₹↓ 降順(○) ▶ ユーザー設定の並べ替え(U).. · • ------図 「ホーム」 タブ右側 ▼マーク

データの並べ替えは「並べ替え」(「ユーザー設定の並べ替え」)ボタンで行います。



[表のどこでも良いからクリック] → [オートフィルタ] ボタンをクリックすると、タイトル部に 「逆三角マーク」が表示されます。

	\sim			練習名簿					
	No. 💌	集落名▼	氏名 💽	フリガナ	-	性別 💌	生年月日▼	家族数▼	利用回 🔽
	1	市木	中島 秀雄	ナカジマ ヒデオ		男	M34.7.23	1	2
	2	田所	上元 隆	ウエモト タカシ		男	T12.3.23	3	3
	3	高原	新庄 篤	シンジョウ アツ		男	\$34.6.23	2	0
	4	出羽	和田 君子	ワダ キミコ		女	T5.11.28	1	3
	5	田所	白崎 ひとみ	シラサキ ヒトミ		女	M43.5.24	2	14
[6	出羽	南 貞夫	ミナミ サダオ		男	S45.12.5	1	3
[7	高原	駅場 晴久	エキバ ハルヒサ		男	\$34.9.25	4	5
	8	市木	和田 美津子	ワダ ミツコ		女	H1.3.26	3	2
	9	田所	野村 清作	ノムラ セイサク		男	S46.12.27	2	転出

[問題]

オートフィルタボタンを表示してくださ い。



④ 複数項目にわたる設定

抽出は、複数項目(複数列)を同時に設定することも可能です。

⑤ オートフィルタの解除

リボン上の「フィルター」ボタンを再度押します。

2.3 「集計」の活用

本項冒頭の表で、例えば「集落ごとの家族数の計を出したい」と言うようなことがあります。も ちろんこれまで述べた技法の、並べ替え、行の挿入、オートSUMなどを用いて計算することは可能で す。ただし、この方法は新たな表を作成したことになります。

ここで述べる「集計」は、「元表」⇔「集計表」の切り替えが自由に出来るというメリットがあ ります。

作業は「小計」というボタンで行います。



事前の並べ替え

「集計」を行う事前作業として、集計したい項目の「並べ替え」が必要です。上記の例では「集 落で並べ替え」をしておく必要があります。

練習名簿

No.	集落名	氏名	フリガナ	性別	生年月日	家族数	利用回数
4	出羽	和田 君子	ワダ キミコ	女	T5.11.28	1	з
6	出羽	南 貞夫	ミナミ サダオ	男	\$45.12.5	1	3
13	出羽	新庄 峰子	シンジョウ ミネコ	女	S15.4.5	3	0
16	出羽	大川 君江	オオカワ キミエ	女	T13.8.28	2	2
19	出羽	小林 伸江	コバヤシ ノブエ	女	T2.6.25	1	5
22	出羽	稲田 登	イナダ ノボル	男	M42.7.17	2	2
28	出羽	野坂 君子	ノサカ キミコ	女	H14.7.27	5	5
30	出羽	坂 修	サカ オサム	男	\$15.7.10	6	1
1	市木	中島 秀雄	ナカジマ ヒデオ	男	M34.7.23	1	2
8	市木	和田 美津子	ワダ ミツコ	女	H1.3.26	3	2
10	市木	小林 俊樹	コバヤシ トシキ	男	T12.4.24	1	2
18	市木	坂根 豊	サカネ ユタカ	男	\$39.8.30	5	1
25	市木	土崎 将弘	ツチザキ マサヒロ	男	H3.6.19	4	2
29	市木	村上 信三	ムラカミ シンゾウ	男	M34.6.16	2	4
3	高原	新庄 篤	シンジョウ アツ	男	\$34.6.23	2	0
7	高原	駅場 晴久	エキバ ハルヒサ	男	\$34.9.25	4	5
11	高原	平山 昭英	ヒラヤマ アキヒデ	男	M35.8.2	2	5
12	高原	斉藤 菊枝	サイトウ キクエ	女	H6.11.3	4	1
15	高原	龟山 戽佐子	カメヤマ マサコ	女	\$4.11.25	3	6
20	高原	新藤 由紀子	シンドウ ユキコ	女	\$48.8.23	4	12
27	高原	小林 敬三	コバヤシ ケイソウ	男	S15.10.6	1	0
2	田所	上元 隆	ウエモト タカシ	男	T12.3.23	3	3
5	田所	白崎 ひとみ	シラサキ ヒトミ	女	M43.5.24	2	14
9	田所	野村 清作	ノムラ セイサク	男	S46.12.27	2	転出
14	田所	上元 敬三	ウエモト ケイソウ	男	\$19.5.8	1	5
17	田所	吉川 良蔵	キッカワ リョウゾウ	男	\$18.3.23	2	1
21	田所	関根 信也	セキネ シンヤ	男	\$46.5.26	5	転出
23	田所	白樫 峰雄	シラカシ ミネオ	男	H45.5.27	3	5
24	田所	日高 清輝	ヒダカ セイキ	月	\$38.4.28	2	16
26	田所	吉田 純一郎	ヨシダ ジュンイチロウ	男	H23.8.2	5	1

(2)「集計」の実行

[集計行うデータの どこかをクリック]→ [小計]ボタンで右図 の[集計の設定]ダイ アログが表示されます。 上記の例では「グルー プの基準」に「集落名」 、「方法」に「合計」、 「フィールド」に「家 族数」を選択して[0 K]を押します。

			練習名簿					
No.	集落名	氏名	フリガナ	性別	生年月日	家族数	利用回数	
4	出羽	和田 君子	ワダ キミコ	女	T5.11.28	1	3	
6	出羽	南貞夫	ミナミ サダオ	男	\$45.12.5	1	3	
13	出羽	新庄 峰子	シンジョウ ミネコ	女	\$15.4.5	3	0	
16	出羽	大川 君江	オオカワ キミエ	女	T13.8.28	2	2	
19	出羽	小林 伸江	コバヤシ ノブエ	女	T2.6.25	1	5	
22	出羽	稲田 登	イナダ ノボル	男	M42.7.17	2	2	
28	出羽	野坂 君子	ノサカ キミコ	女	H14.7.27	5	5	
30	出羽	坂 修	サカ オサム	男	\$15.7.10	6	1	
1	市木	中島 秀雄	ナカジマ ヒデオ	男	M34.7.23	1	2	
8	市木	和田 美津子	ワダ ミツコ	女	H1.3.26	3	2	
10	市木	小林 俊樹	コバヤシ トシキ	男	T12.4.24	1	2	
18	市木	坂根 豊	サカネ ユタカ	男	集計の設定		?	×
25	市木	土崎 将弘	ツチザキ マサヒロ	男				
29	市木	村上 信三	ムラカミ シンゾウ	男	グループの基準(A):		
3	高原	新庄 篤	シンジョウ アツ	男	焦落名			
7	高原	駅場 晴久	エキバ ハルヒサ	男	住きまったけない。			
11	高原	平山 昭英	ヒラヤマ アキヒデ	男	「集計の方法(U):			
12	高原	斉藤 菊枝	サイトウ キクエ	女	合計			•
15	高原	亀山 眞佐子	カメヤマ マサコ	女	集計するフィールド	(D):		
20	高原	新藤 由紀子	シンドウ ユキコ	女	口氏空	(
27	高原	小林 敬三	コバヤシ ケイゾウ	男				
2	田所	上元 隆	ウエモト タカシ	男	□ 性別			1
5	田所	白崎 ひとみ	シラサキ ヒトミ	女	□ 生年月日			
9	田所	野村 清作	ノムラ セイサク	男	□ <td></td> <td></td> <td></td>			
14	田所	上元 敬三	ウエモト ケイゾウ	月				
17	田所	吉川 良蔵	キッカワ リョウゾウ	男	□ 現在の小計を	すべて居き換え	5(C)	
21	田所	関根 信也	セキネ シンヤ	男		h +++1	77(D)	
23	田所	白樫 峰雄	シラカシ ミネオ	月	- Jose Co	以ハーンを挿入	(9 D(E)	
24	田所	日高 清輝	ヒダカ セイキ	月	◎ 「 集計行をデー	の下に挿入す	'ର(<u>s</u>)	
26	田所	吉田 純一郎	ヨシダ ジュンイチロウ	男			_	

[問題]

集落名単位で、家族数の合計を算出する 「集計」を行って下さい。

③ 「集計表」の操作

下図は上記「集計」の結果です。

行番号の左欄外に「+、-」の記号が表示されます。「+」は内訳データが非表示であることを 示し、「-」は表示状態にあることを示します。記号を押すごとに切り替え可能です。

1 2 3	A	A	В	C	D	E	F	G	Н	I
	1					練習名簿				
	2		No.	集落名	氏名	フリガナ	性別	生年月日	家族数	利用回数
ΓΓ·	3		4	出羽	和田 君子	ワダ キミコ	女	T5.11.28	1	3
- I I -	4		6	出羽	南 貞夫	ミナミ サダオ	男	\$45.12.5	1	3
- I	5		13	出羽	新庄 峰子	シンジョウ ミネコ	女	S15.4.5	3	0
- I -	6		16	出羽	大川 君江	オオカワ キミエ	女	T13.8.28	2	2
- I	7		19	出羽	小林 伸江	コバヤシ ノブエ	女	T2.6.25	1	5
- I	8		22	出羽	稲田 登	イナダ ノボル	男	M42.7.17		2
- I I -	9		28	出羽	野坂 君子	ノサカ キミコ	女	H14.7.27	5	5
I L ·	10		30	出羽	坂 修	サカ オサム		\$15.7.10	6	1
-	11			出羽 集計						21
+	18			市木 集計						13
	19		3	高原	新庄 篤	シンジョウ アツ	男	\$34.6.23	2	0
- I I ·	20		7	高原	駅場 晴久	エキバ ハルヒサ	男	\$34.9.25	4	5
- I I -	21		11	高原	平山 昭英	ヒラヤマ アキヒデ		M35.8.2	2	5
1 1 1	22		12	高原	斉藤 菊枝	サイトウ キクエ	女	H6.11.3	4	1
- I I ·	23		15	高原	亀山 眞佐子	カメヤマ マサコ	女	S4.11.25	3	6
- I I ·	24		20	高原	新藤 由紀子	シンドウ ユキコ	女	\$48.8.23	4	12
I L ·	25		27	高原	小林 敬三	コバヤシ ケイゾウ	男	\$15.10.6	1	0
-	26			高原 集計			1			29
+	36			田所 集計						45
-	37			総計						108
	38									

[問題]

上記で出した「集計表」の左欄「+、−」 記号を操作し表がどの様に変化するか確認 して下さい。



3. 最低限の関数

ExcelにはExcel2016の場合で476の関数が用意されています。関数のみの説明でかなり分厚い解説 書になます。ここで関数の詳細に触れるつもりもありませんし、その能力もありません。

A編で述べたように、関数の知識が無くても通常業務のほとんど100%は処理可能です。しかし関数の知識があれば、業務処理が飛躍的に向上する場合が多々あります。

ここでは、通常業務の中で知っていれば便利と思われる関数をいくつか紹介致します。

ただ、「関数の使用法」には共通部分が数多くありますので、ここで述べる技法を習得すれば他の関数を利用することに、さして困難はないと思います。簡単な手引書を手元に置き関数の利用範囲を広げることをお勧めします。

3.1 関数とは

	A	В	С	D	E	F
1	ſ		75	=	計	
2	10	30	50	100	190	
3	10	30	50	100	190	
4	10	30	50	100	190	
5						
0	1					
					0	

	A	В	C	D	E
1	1		77	Ξ	計
2	10	30	50	100	=A2+B2+C2+D2
3	10	30	50	100	=SUM(A3,B3,C3,D3)
4	10	30	50	100	=SUM(A4:D4)
5					
6					

上記の表はA列からD列の合計をE列に表示した例です。3行とも答えは190です。下段の表は上段の 表を「式が見える形式」で表示したものです。

・2行目は「計算式」での入力です。

・3行と4行は「足し算をする」という意味の「SUM」という「関数」を使用しています。 ただ言葉で言えば、

3行・・・A3とB3とC3とD3を合計する(「,」はデータの区切りを表示)

4行・・・A4とD4で示される範囲内を合計する(「:」はデータの範囲を表示)の違いがあります。

すなわち、

・計算(文字操作ほかいろいろあり)を容易にする道具立てとして、関数があります。

・関数を使用するには、それなりの使用ルールがあります。例えば「()」「,」「:」

・「足し算はSUM」というように、機能ごとに固有の関数名があります。これは記憶する以外に 方法がありません。

3.2 関数の入力法

関数の入力方法は3通りあります。

① キーボードからの直接入力

上記の例で言えば、キーボードで直接『=SUM(A4:D4)』と入力します。

(注) 英数の半角で入力します。小文字で入力しても、Excelが自動的に大文字に変換してくれます。



[問題]

新規のシート上で、SUMと言う関数を3通りの方法で挿入してみてください。

3.3 関数の検索

3.1項では、使用する関数は「記憶する以外に方法はない」と記述しましたが、Excel 2002以降の バージョンでは「関数の検索」機能が付加されました。この機能を使用すれば、かなりの確立で希 望の関数を探し出すことが出来ます。

「関数の挿入」ボタンを押すと、「関数の挿 入」ダイアログが表示されます。 このダイアログの中に、「何が したいかを簡単に入力して[検索開始]をクリイ ックしてください。」の表示があります。 この部分に、希望の文字を入力します。 仮に、割り算結果の小数点以下を切り捨てる 関数を探し出すことにします。 先の部分に「切り捨て」と入力し検索開始ボ タンを押すと、その結果が表示されます。 いくつかの候補が表示されるのが通例です。 それぞれの候補を選択(クリック)すると下段、 にその関数の簡単な説明が表示されます。 説明書きを見ながら、希望の関数を選択します。 ただし、先の入力において「切捨て」と入力 すると正しい結果が得られません。送り仮名や 入力の文字情報には工夫が必要な場合もあるよ うです。 下段には「この関数のヘルプ」があり、クリ

ックすると、Officeのヘルプサイトにつながり ます。(インターネット接続の必要があります)

BERNANCE)		
何がしたいかを簡単に入力して、[検索開始]をクリックしてください。 検知	開始(<u>G</u>)
関数の分類(C):最近使った関数	~	
関数名(<u>N</u>):		
IF		
CONCATENATE		
SUBTOTAL		
VALUE		
TIME		
調生300相来 (TROE // FALSE) 10001	. 18AEC1 1/L1E(LAU & 9 +	
関数の挿入	?	×
関数の検索(<u>S</u>):		
切り捨て	検索	開始(<u>G</u>)
閲数の分類(<u>C</u>): 候補		
関数の分類(<u>C</u>): 候補 関数名(<u>N</u>):	~	
閲数の分類(<u>C</u>): 候補 関数名(<u>N</u>): ROUNDDOWN		^
関数の分類(C): 候補 関数名(N): ROUNDDOWN TRUNC		^
開致の分類(C): 候補 期数名(N): IROURDOWN TRUNC FLOOR,MATH FLOOR		^
開数の分類(C): 候補 現数名(N): ROURDOWN TRUNC FLOOR,MATH FLOOR INT INT ISTORN	v v	Ŷ
関数の分類(C): 候補 関数名(N): ROURPDOWN TRUNC FLOOR,MATH FLOOR INT ISFVEN COMBINA		^
関数の分類(C): 候補 関数名(N): ROUNDOWN TRUNC FLOOR NATH FLOOR INT ISEVEN COMBINA ROUNDDOWN(数準/桁数)	×	~
開設の分類(C): 候補 開設(A)): ROUNEDOWN TRUNC FLOOR,MATH FLOOR INT INT ISEVEN COMBINA ROUNDDOWN(該總,桁数) 数値を切り捨てます。	v	~
聴数の分類(C): 使補 開数名(N): ROUNNDOWN TRUNC FLOOR MATH FLOOR INT ISVEN COMBINA ROUNDDOWN(数値/桁数) 数値を切り捨てます。		•

3.4 具体的な関数

	A	B	C	D	E	F	6	н	1	J	К	
1					練習名簿							
2		No.	集落名	氏名	フリガナ	性別	生年月日	家族数	利用回数			
3		4	出羽	和田 君子	ワダ キミコ	女	T5.11.28	1	3			
4		6	出羽	南 貞夫	ミナミ サダオ	男	\$45.12.5	1	3			
5		13	出羽	新庄 峰子	シンジョウ ミネコ	女	\$15.4.5	3	0			
6		16	出羽	大川 君江	オオカワ キミエ	女	T13.8.28	2	2			
7		19	出羽	小林 伸江	コバヤシ ノブエ	女	T2.6.25	1	5			
8		22	出羽	稲田 登	イナダ ノボル	男	M42.7.17	2	2			
9		28	出羽	野坂 君子	ノサカ キミコ	女	H14.7.27	5	5			
10		30	出羽	坂 修	サカ オサム	男	\$15.7.10	6	1			
11		1	市木	中島 秀雄	ナカジマ ヒデオ	男	M34.7.23	1	2			
12		8	市木	和田 美津子	ワダ ミツコ	女	H1.3.26	3	2			
13		10	市木	小林 俊樹	コバヤシ トシキ	男	T12.4.24	1	2			
14		18	市木	坂根 豊	サカネ ユタカ	男	\$39.8.30	5	1			
15		25	市木	土崎 将弘	ツチザキ マサヒロ	男	H3.6.19	4	2			
16		29	市木	村上 信三	ムラカミ シンゾウ	男	M34.6.16	2	4			
17		3	高原	新庄 篤	シンジョウ アツ	男	\$34.6.23	2	0			
18		7	高原	駅場 晴久	エキバ ハルヒサ	男	\$34.9.25	4	5			
19		11	高原	平山 昭英	ヒラヤマ アキヒデ	男	M35.8.2	2	5			
20		12	高原	斉藤 菊枝	サイトウ キクエ	女	H6.11.3	4	1			
21		15	高原	亀山 戽佐子	カメヤマ マサコ	女	\$4.11.25	3	6			
22		20	高原	新藤 由紀子	シンドウ ユキコ	女	\$48.8.23	4	12			
23		27	高原	小林 散三	コパヤシ ケイゾウ	男	\$15.10.6	1	0			
24		2	田所	上元 隆	ウエモト タカシ	男	T12.3.23	3	3			
25		5	田所	白崎 ひとみ	シラサキ ヒトミ	女	M43.5.24	2	14			
26		9	田所	野村 清作	ノムラ セイサク	男	\$46.12.27	2	転出			
27		14	田所	上元 歇三	ウエモト ケイゾウ	男	\$19.5.8	1	5			
28		17	田所	吉川 良哉	キッカワ リョウゾウ	男	\$18.3.23	2	1			
29		21	田所	関根 信也	セキネ シンヤ	男	\$46.5.26	5	≢ī 出			
30		23	田所	白檀 峰加	シラカシ ミネオ	男	H45.5.27	3	5			
31		24	田所	日高 清輝	ヒダカ セイキ	男	\$38.4.28	2	16			
32		26	田所	吉田 純一郎	ヨシダ ジュンイチロウ	男	H23.8.2	5	1			
33												
34												
35												
38												

以下、説明を容易にするため、前述の表を再度使用します。

 ① SUM(合計の計算) 〈関数の分類:数学/三角〉 合計を計算します。「家族数」の計をH33に表示します。 H33アクティブセルにして→ [SUM]を選択し「OK」を押します。(または、ダブルクリック) → [関数の引数] ダイアログが表示されます。 次に、合計する範囲を指定します。この場合 H4~H32が範囲になりますので、この範囲をマウスでドラッグします。ドラッグ中は「引数」を

示す表示が小さくなります。----

[問題]

セルK2に「家族数」の合計を表示するよ う、関数を設定してください。この例のよ うに、関数を挿入するセルは任意の場所に 設定できます。

No.<	В	C	D		E	F	Y	G	Н	I	3
No. 集落名 氏名 フリガナ 性別 生年月日 家族数 利用回数 1 市木 中島 秀雄 ナカジマ ヒデオ 男 M34.7.23 1 2 2 田所 上元隆 ウェモト タカシ 男 12.3.23 3 3 3 高原 駅丘 篤 ウェモト タカシ 男 13.2.23 3 3 4 出羽 和田 智子 ワダキミコ 女 15.11.28 1 3 5 田所 白崎 ひとみ シラサキとコ 女 15.11.28 1 3 6 出羽 南庸 貞大 ミナ ジ ジオ 男 84.6.23 2 0 7 高原 駅島 第4.12.5 1 3 3 3 7 高原 新雄 崎久 エキバ ハルヒサ 男 S4.8.25 4 5 8 市木 松田 美洲 酸の31家 ? ? ? ? 11 高原 第 慶 敦佐 * * * * <td< td=""><td></td><td></td><td></td><td rowspan="6"></td></td<>											
1 市木 中島 秀雄 ナカジマヒデオ 男 104.7.23 1 2 2 田所 上元 隆 ウエモトタカシ 男 112.3.23 3 3 3 高原 新庄 シンジョウ フッ 男 534.6.23 2 0 4 出羽 和田 君子 フグ キミコ 女 15.11.28 1 3 5 田所 白崎 ひと シジサウ ナシ 女 45.5.24 2 14 6 出羽 南貞夫 ミナミ サダオ 男 534.6.23 2 14 6 出羽 南貞夫 ミナミ サダオ 男 534.5.24 2 14 6 出羽 南貞夫 ミナミ サダオ 男 534.8.25 4 5 7 高原 野城場崎久 エキバ ハルビサ 男 534.8.25 4 5 8 市木 和田美津 慶数回 (113.21) 第11.23 112.3.32) 112.3.32) 113.3.3.3 10 市木 小林 校園 変 変	No.	集落名	氏名								
2 田所 上元 隆 ウェモトタカシ 男 112.3.23 3 3 3 高原 新庄 シンジョウァツ 男 536.6.23 2 0 4 出羽 和田 君子 ワダキミコ 女 15.11.28 1 3 5 田所 白崎 ひとみ、シラウキ ヒトミ 女 M43.5.24 2 14 6 出羽 南県 夫 ミナジ サダオ 男 84.5.12.5 1 3 7 高原 駅場 晴久 エキバ ハルヒサ 男 834.9.25 4 5 8 市木 和田 美津 東ボバ ハルヒサ 男 834.9.25 4 5 8 市木 和田 美津 酸の回家 ? ? ? 10 市木 小林 依摺 SUM ? ? ? 11 高原 平山 真信 ?	1	市木	中島 秀雄								
3 高原 新庄 篤 シンジョウァッ 男、334.6.23 2 0 4 出羽 和田 君子 ワダキミコ 女 T5.11.28 1 3 5 田所 白崎 ひとみ、シラウキ とトミ 女 M43.5.24 2 14 6 出羽 南貞夫 ミナミ サダオ 男、845.12.5 1 3 7 高原 駅場 晴久、 エキバ ハルヒサ 男、834.9.25 4 5 6 市木 和田 美津 酸の1 一 7 7 10 市木 小林 伐相 1 高原 平山 昭政 7 7 11 高原 予山 昭政 数 14 田所 上方 敬三 5 5 5 5 5 5 7 12 高原 音原 金 英雄 1 13 3 5 <td>2</td> <td>田所</td> <td>上元 隆</td> <td></td>	2	田所	上元 隆								
$ \begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$	3	高原	新庄 篤								
5 田所 白嶋 ひとみ シラサキヒトミ 女 M43.5.24 2 14 6 出羽 南貞夫 ミナジ ジオ 男 S45.12.5 1 3 7 高原 駅場 晴久 エキバ ハルヒサ 男 S34.8.25 4 5 8 市木 和田 美津 酸の3 塚 ? ? 10 市木 小林 役相 5 5 5 7 11 高原 斉廃 奈枝 ? * 7 7 13 出羽 新丘 峻坂 * * 14 14 13 出羽 新丘 峻浜 * * * * 14 田所 上元 軟三 * * * * 13 出羽 新佐 貴佐 * * * * * 14 田所 上元 軟三 * * * * * 15 高原 亀山 眞仁 * * * * *	4	出羽	和田 君子								
6 出羽 南貞夫 ミナミ サダオ 男 S45.12.5 1 3 8 市木 和田美津 観歌の吉女 エキバ ハルビサ 男 S34.9.25 4 5 8 市木 和田美津 観歌の吉女 アキバ ハルビサ 男 S34.9.25 4 5 9 田所 野村 清作 1 高原 平山 昭英 ? 7 10 市木 小林 伐樹 1 画家 第二 6 1 3 7 1 1 第二 ? 7 7 1 3 1 <td>5</td> <td>田所</td> <td>白崎 ひとみ</td> <td>シラサキ ヒ</td> <td>1 2</td> <td>女</td> <td>M</td> <td>43.5.24</td> <td>2</td> <td>14</td> <td></td>	5	田所	白崎 ひとみ	シラサキ ヒ	1 2	女	M	43.5.24	2	14	
7 高原 駅場 晴久 エキバ ハルビサ 男 \$34.9.25 4 5 8 市木 和田 美畑 魔歌の引放 ? 9 田所 野村 清信 國歌の引放 ? 9 田所 野村 清信 國歌の引放 ? 10 市木 小林 依相 SUM ? 11 高原 芹藤 菊枝	6	出羽	南 貞夫	ミナミ サダ	オ	男	S	45.12.5	1	3	
8 市木 和田美津 國数の引数 ? 9 田所 野村 清佐 SUM ? 10 市木 小林 俊相 SUM 11 高原 平山 昭英 ? 12 高原 宮田 第 第 13 出羽 新庄 峰子 13 出羽 新庄 峰子 <	7	高原	駅場 晴久	エキバ ハル	ヒサ	男	S	34.9.25	4	5	
9 田所 野村 清伯 10 市木 小林 役相 11 高原 平山 62英 12 高原 斉慶 奈枝 13 出羽 新元 卓代 14 田所 上元 敬三 15 高原 ●山 県佐 16 市木 坂根 金 17 田所 吉川 貞蔵 18 市木 坂根 金 19 出羽 小林 伊江 20 高原 新師 中江	8	市木	和田美津日	教の引教						?	>
10 市木 小林 俊樹 SUM 11 高原 平山 82英 重 = (1;3;2;1;2;1;4;3;2;1;2;4;3;1;3) 13 出羽 新庄 峰子 数極1 田3:H32 ① = (1;3;2;1;2;1;4;3;2;1;2;4;3;1;3) 13 出羽 新庄 峰子 数極2 ① = 影通 14 田所 上元 較三 1 = 影通 16 出羽 大川 宮山 ■ ■ 18 市木 坂根 豊 = = 82 19 出羽 小林 伊山 = 82	9	田所	野村 清作								
11 高原 百慶 奇陵 菊枝 数値1 相訳用32 1 4 4 13 13 13 13 13 13 14 15 16 13 13 13 14 16 14 17 17 17 17 18 1 18 1	10	市木	小林 俊樹 S	UM							
12 高原 斉藤 菊枝 BOREL IMMANDAM ▲ ■ 【x13, z,z1, z,z, z,z1, z,z,z1, z,z,z1, z,z,z1, z,z1,	11	高原	平山 昭英	W105-1	u2-u23		*	- (1.2.2.	1.2.1.4.2.2	1.2.4.2.1.2	
13 出羽 新庄 峰子 数德2 全 = 数德 14 田所 上元 数云 上元 数三 15 高原 亀山 眞佐 16 出羽 大川 宮江 17 田所 吉川 良蔵 18 市木 坂根 豊 19 出羽 小林 伸江 20 高原 新飯 船紀	12	高原	斉藤 菊枝	BX1E1	namag		1	= (1,5,2,	1,2,1,4,3,2	1,2,9,3,1,3	
14 田所 上元 較三 15 高原 亀山 県佐 16 出羽 大川 君江 17 田所 吉川 良蔵 18 市木 坂良貴 19 出羽 小林 伸江 20 高原 新藤 自記	13	出羽	新庄 峰子	数值2			1	 数 			
15 高原 亀山 眞佐 16 出羽 大川 君江 17 田所 吉川 良蔵 18 市木 坂根 豊 19 出羽 小林 伸江 20 高原 新期 18 由紀 1000000000000000000000000000000000000	14	田所	上元 較三								
16 出羽 大川 名江 17 田所 吉川 良蔵 18 市木 坂根 豊 19 出羽 小林 伸江 20 高原 新藤 由記	15	高原	亀山 眞佐								
17 田所 吉川 良蔵 18 市木 坂根 豊 - 19 出羽 小林 伸江 = 82 20 高原 新藤 由紀	16	出羽	大川 君江								
18 市木 坂根 豊 19 出羽 小林・伸江 = 82 20 高原 新藤 由紀 >>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>	17	田所	吉川 良蔵								
19 出羽 小林伸江 = 82 20 高原 新藤 由紀 2000000000000000000000000000000000000	18	市木	坂根 豊								
	19	出羽	小林 伸江					= 82			
	20	高原	新藤由紀	し範囲に含まれる数値	あすべて合計します						
			and and some concern		Strict 1 .	NOS51 80557	1-1+-0	ことまたけなみちょう う	Mit (18 10 1	EF /HITTHE	生命士

B	C C	D	E	F	G	H	I
			練習名簿				
No.	集落名	氏名	フリガナ	性別	生年月日	家族数	利用回數
1	市木	中島秀雄	ナカジマ ヒデオ	男	M34.7.23	1	2
2	田所	上元 隆	ウエモト タカシ	男	T12.3.23	3	3
3	高原	新庄 篤	シンジョウ アツ	男	\$34.6.23	2	0
4	出羽	和田 君子	ワダキミコ	女	T5.11.28	1	3
5	田所	白崎 ひとみ	シラサキヒトミ	女	M43.5.24	2	14
6	出羽	南 貞夫	ミナミ サダオ	男	\$45.12.5	1	3
7	高原	駅場 晴久	エキバ ハルビオ	男	\$34.9.25	4	6R x 1CL 5
8 9	市木田所	和田美津 関調	数の引数				?
10	市木	小林 俊樹 H3:	H8				
11	高原	平山 昭英	ヒラヤマ アキヒデ	月	M35.8.2	2	
12	高原	斉藤 菊枝	サイトウ キクエ	女	H6.11.3	4	1
13	出羽	新庄 峰子	シンジョウ ミネコ	女	\$15.4.5	3	(
14	田所	上元 敬三	ウエモト ケイゾウ	男	\$19.5.8	1	Ę
15	高原	亀山 眞佐子	カメヤマ マサコ	女	\$4.11.25	3	E
16	出羽	大川 君江	オオカワ キミエ	女	T13.8.28	2	
17	田所	吉川 良蔵	キッカワ リョウゾウ	男	\$18.3.23	2	
18	市木	坂根 豊	サカネ ユタカ	男	\$39.8.30	5	1



⑦ SUBTOTAL (リストの集計、抽出結果の集計) 〈関数の分類:数学/三角〉

この関数も合計や集計をするものです。

これまでの関数は目的により関数名を変えましたが、この関数は「集計方法」の数値を変更する ことで目的の集計方法を変更できます。

数値の意味を右表にまとめました。



数値	関数の意味	説明
1	AVERAGE	平均値を返す
2	COUNT	数値の個数を返す
3	COUNTA	空白以外の値を返す
4	MAX	最大値を返す
5	MIN	最小値を返す
6	PRODUCT	積を返す
7	STDEV	標準偏差を返す
8	STDEVP	標本標準偏差を返す
9	SUM	合計を返す

この関数のもう一つの利点は、非表示になっている行の値は無視することです。 オートフィルタなどで抽出をかけた結果を簡単に集計できます。これは①~⑥の関数では出来ま せん。筆者個人はSUBTOTALをもっぱらこの目的のために使用しています。 下図左は、「集計」行にSUBTOTAL関数を設定した結果です。「数値」は「3」としてあります。 結果は入力値の「30」を示しています。右表は「集落名」を「市木」でオートフィルタ掛けました。

抽出結果の「6」の結果が得られます。

• : ×	$\checkmark f_x$	-SUBTOTA	L(3,AB4:AB	33)			
AA	AB	AC	AD	AE	AF	AG	AH
集計	30	30	30	30	30	30	30
		á á	東習名簿				
No.	集落名	氏名	フリガナ	性別	生年月日	家族数	利用回数
1	市木	中島 秀雄	ナカジマー	男	M34.7.23	1	2
2	田所	上元 隆	ウエモト	男	T12.3.23	3	3
3	高原	新庄 篤	シンジョウ	男	\$34.6.23	2	0
4	出羽	和田 君子	ワダ キミ	女	T5.11.28	1	3
5	田所	白崎 ひとみ	シラサキ	女	M43.5.24	2	14
6	出羽	南 貞夫	ミナミ サ	男	S45.12.5	1	3
7	高原	駅場 晴久	エキバーハ	男	\$34.9.25	4	5
8	市木	和田 美津子	ワダミツ	女	H1.3.26	3	2
9	田所	野村 清作	ノムラ セ	男	\$46.12.27	2	転出
10	市木	小林 俊樹	コバヤシ	男	T12.4.24	1	2
11	高原	平山 昭英	ヒラヤマ	男	₩35.8.2	2	5
12	高原	斉藤 菊枝	サイトウィ	女	H6.11.3	4	1
13	出羽	新庄 峰子	シンジョウ	女	\$15.4.5	3	0
14	田所	上元 敬三	ウエモト・	男	\$19.5.8	1	5
15	高原	亀山 真佐子	カメヤマ・	女	\$4.11.25	3	6
16	出羽	大川 君江	オオカワ	女	T13.8.28	2	2
17	田所	吉川 良蔵	キッカワ	男	\$18.3.23	2	1
18	市木	坂根 豊	サカネ ユ	男	\$39.8.30	5	1
19	4.33	小林 伸江	コバヤシ	τ	T2 6 25	1	F

: ×	$\checkmark f_X$	=SUBTOTA	L(3,AB4:AB	33)			
AA	ÅB	AC	AD	AE	AF	ÅĜ	AH
集計	6	6	6	6	6	6	6
			棟習名簿				
No. 💌	集落名王	氏名 💌	フリガナ	性別▼	生年月日▼	家族数▼	利用回一
1	市木	中島 秀雄	ナカジマー	男	M34.7.23	1	2
8	市木	和田 美津子	ワダミツ	女	H1.3.26	3	2
10	市木	小林 俊樹	コバヤシ	男	T12.4.24	1	2
18	市木	坂根 豊	サカネ ユ・	男	\$39.8.30	5	1
25	市木	土崎 将弘	ッチザキ	男	H3.6.19	4	2
29	市木	村上 信三	ムラカミー	男	M34.6.16	2	4

以上、代表的な数値処理の関数例を説明しました。次に少し特殊ですが、便利な関数をいくつか 紹介します。	
⑧ TODAY(当日の日付を表示)〈関数の分類:日付/時刻〉 パソコンを開いている当日の日付を呼び出します。この関数は引数の入力が不必要で、関数を呼び出すのみで設定されます。 シートを開く都度、当日の日付を表示したいときなど便利です。	[問題] セルJ1にTODAYの設定を行い平成00年00月 00日形式で表示してください。
③ PHONETIC(フリガナの表示)〈関数の分類:情報〉 日本語入力されたセルのフリガナを表示します。「練習名簿」において、「氏名」のフリガナを 「J列」に表示することにします。J3をアクティブセルにし[PHONETIC]をクリックします。「範囲」 にはD3を設定します。[OK]を押せば氏名のフリガナが表示されます。オートフィルすれば、氏名 の欄のフリガナがJ列に全て表示できます。 ここで注意すべきは、例えば「山本(ヤマモト)」の文字を「さん」「ほん」のひらがなで入力 したときは、フリガナは「ヤマモト」とならず「サンホン」となります。正しく入力し直す必要が あります。	[問題] K3:k32に氏名欄のフリガナを表示して ください。
 ① DATEDIF(誕生日から満年齢を求める)〈関数の分類:無し〉 「DATEDIF」関数は「関数の挿入」ダイアログには存在しません。関数を挿入したいセルに直接[=DATEDIF()]と入力します。この関数の構造は次のようになります。 =DATEDIF(G3, TODAY(), "Y") 開始日 種類 	
「開始日は」は計算の開始日で、今回の事例では「生年月日」のセルを指定することになります。 「終了日」を何時にするかは任意ですが、TODAY()と入れれば当日付けということになります。4月 1日付けで一斉更新するなら"4/1"(""記号必要)とします。年齢を計算するときは"Y"(""記号必 要)とします	[問題] L3 : L32に各人の満年齡を表示してくださ い。
DATEDIFは「満年齢」のみでなく、「開始日」から「終了日」までの経過年、月、日を求める関数 ですが、ここでは使用頻度の多い満年齢を例にとりました。 (注) Excelでは、1900年1月1日(明治33年1月1日)を年月日の開始日として設定しています。 従って、それ以前の人の年齢は計算できません。	
これまでの関数は、ある程度使用パターンが決まっています。次に述べる関数は、応用範囲の非 常に広いものでこれが使いこなせれば、Excel操作は飛躍的に広がります。慣れるに若干の訓練(頭 の体操)が必要ですが、是非使いこなせるようになってください。その関数は「IF」です。	

① IF(作業内容限定できない)〈関数の分類:論理〉
IF関数の構造 IF関数は次のような構造で成り立ちます。
=IF(A, B, C) これを言葉で表現すると
もし、「A」が正しければ(真の場合)「B」を実行し、「A」が正しくなければ(偽の場合)、 「C」を実行します
IF関数の中にさらにIF関数を挿入でさます。(これをネストといいます。ネストか可能な回数は 64です。)
・ 論理式の記号 上記「A」の部分に入れる論理記号は次のようになります。
あ <> い : 「あ」が 「い」に等しくなければ
あ =< い : 「あ」が 「い」に等しいか小さければ
あ > い : 「あ」が「い」より入さければ あ >= い : 「あ」が「い」に等しいか大きければ
 ・直接文字の入力法 論理式の中あるいは処置結果として、直接文字を扱う場合があります。 このときは、扱う文字(記号)を「"」で囲みます。例「"あいう"」 もし、「""」とすれば、そのセルには文字が無い、即ち「空白」を意味します。
 「AND」「OR」関数 「AND」「OR」は独立した関数ですが、これらを「IF」関数と併用することで、複雑な条件設定が 可能となります。 AND:「~かつ~」 OR:「~または~」と言う意味です。
 IF関数の具体例 (注)以下「返す」という表現は、関数を挿入したセルにその値を代入することを言う。 (注)
=IF(A1>A2,A1+3,A1*G6) もしA1がA2より大きければA1+3を返し、それ以外ならA1とG6を掛けた値を返す。
=IF(A1="","",SUM(A1:A10)) もしA1が空白なら空白を返し、それ以外ならA1~A10の合計値を返す。
=IF(A1>=80,″優″,IF(A1>=50,″良″,″可″)) もしA1が80以上なら「優」、50以上なら「良」、それ以外なら「可」を返す。

[問題] 左記の関数の意味を言葉で表現して 見てください。 =IF (OR (A1="★", C2>15), B2-C3, 1000))

もしA1が「★」か、もしくはC2が15より大きければ、「B2-C3」を計算し、それ以外なら1000を返す。

=IF(AND(L16=0,K16<A1),"よく出来ました",E2+D2+20))

もしL16が0で、かつK16がA1より小さければ「よく出来ました」という文字を返し、それ以外なら E2+D2+20を計算して返す。

IF関数の入力法

式を挿入したいセルをアクティブにし、[関数の挿入]ボタン→[関数の挿入]ダイアログ→[IF]をクリックして [OK]をおすと下の「IF関数」の「関数の引数」ダイアログが表示されます。



「具体例」の最初の例を入力した

のが右図です。

入力は各入力欄に直接文字入力するか、セル値を入力する箇所では、セルそのものをクリックし ても入力することが出来ます。

上記ダイアログを使用すれば必要なカッコやカンマなどは自動的に付加されます。

1 VLOOKUP (表の中から指定した値を抽出する) 〈関数の分類:検索/行列〉

特定の値を表の中から抽出する関数です。これまた、「強力」な関数です。 この関数の意味を文字で表現すると、「テーブルの左端列を検索し、検索値に等しい値を探しだ して、その行にある値を返す」ということになります。実例で説明します。

前記の表を再掲します。

L3 '	>	< v)	Se =VLOOK	UP(L2,B3:132,2	,FALSE)								
A	В	С	D			F	ĺ.	G	Н	I	J	K	L
1				練習名簿								ŧ	食索
2	No.	集落名	氏名	フリガナ 性別		生命	年月日	家族数	利用回数		検索値		
3	1	市木	中島 秀雄	ナカジマ ヒュ	ニオ	男	Ma	34.7.23	1	2		集落名	2,FALSE)
4	2	田所	上元 隆	ウエモト タナ	リシ	男	T 1	2.3.23	3	3		氏名	-
5	3	高原	新庄 篤	シンジョウ フ	7ツ	男	SB	34.6.23	2	0		生年月日	
6	4	出羽	和田 君子	ワダ キミコ		女	TE	5.11.28		3			
7	5	田所	白崎 ひとみ	シラサキ ヒト	. 3	女	M 4	43.5.24	2	14			
3	6	出羽	南貞夫	ミナミ サダオ 男			S4	45.12.5	. 1	3			
	7	高原	駅場 晴 関数0	関数の引数						?	X		
)	8	市木	和田美										
1	9	田所	野村 清 VLO	OKUP									
2	10	市木	小林 俊	冶索庙	12		+	= 7					
3	11	高原	平山 昭				_			100			
4	12	高原	斉藤 菊	範囲	B3:I32		1	= {1,"7	市木","中島季	§雄", "ナカジマヒ	デオ",		
5	13	出羽	新庄 峰	別番号	2		Ť	= 2					
6	14	田所	上元 敬										
7	15	高原	亀山眞	検索方法	検索方法 FALSE		1	= FALS	ε				
8	16	出羽	大川君					-					
9	17	田所	吉川良				·/=	= 岡原			-		
0	18	市木	坂根豊 治正さ	イルに配囲の1列目で報	き正の旭を検索し、	相正した列と同し	NILED	る個で返しま	×9 • テーノルは	「大替八亚つ」則 兵 和	(9)		
1	19	.H. 33	小林 他 2500	00.74.9 *									

[問題]

下表において、もしい行が空白なら「計」 の欄も空白にし、そうでなければ「い~は」 の合計を計算する。IF関数を設定してくだ さい。

	1月	2月	3月
い			
ろ			
は			
計			

計の欄を単にSUM関数設定すれば、数値が 埋まるまで「0」が表示されます。見栄えが 良くありません。

上記IF関数を使用すれば、数値が入力されるまでは空白となり、入力された時点で 計算を行います。 仮に、図右上にあるような「検索」の表を作成することとします。この表の目的は、「検索値」に 名簿の「No.」を入力すると、その下段に該当No.の「集落名」「氏名」「生年月日」を自動的に表 示しようとするものです。

セル「L3」をアクティブにし、VLOOKUPを起動すると上記の「関数の引数ダイアログ」が表示され ます。ここにおいて「検索値」は検索の元値を入力するセルの番号を入れます。ここでは「L2」に なります。「範囲」は検索する元表の範囲になります。したがって「B3~I32」が範囲となります。 この場合上記のように直接文字入力しても良いのですが、表の範囲をマウスでなぞることでも入力 できます。「列番号」は検索元表で「集落名」が何列目になるかの指定をします。「集落名」は2列 目になりますので「2」を入力します。「検索の型」は通常「FALSE」とします。「TRUE]を入力する と完全一致しない値でも拾う可能性があります。

R

男性 女性

14

男性の合計は14女性の合計は17です。

\$

-5

6

2

3

17

D

Q

No.

1

2

3

Δ

5 ______計

「L4」では「氏名」を検索しますが、「検索値」「範囲」 「検索の型」は「L3」とおなじです。ただし氏名は元表の3列 目になりますので、列番号には「3」を入力します。



▶ = "男性の合計は"&R8&"女性の合計は"&S8&"です。

11

- V

w

× .

Т

「L5」は生年月日です。したがって列番号は「6」とします。 上記の関数を入力し、検索値として「7」を入力した結果を 右図に示します。元表と比較し関数の意味を再確認して下さい。

セルの値と文字列の結合

文字列のセルの結合には「CONC ATETE」という関数がありますが、 ここでは「セル結果」と文字列を 結合して表現する方法を述べます。 右図において男女の合計欄はSU M関数で合計されています。この合 計結果を下段に示すような文字表 現する方法です。

結合の記号は「&」です。

表示したい文字列は「″″」の中に挿入します。 冒頭に「=」記号を入力します。

次のように記述すれば上図の結果が得られます。 = "男性の合計は"&R8&"女性の合計は"&S8&"です。" [問題]

文字列を挿入せず、セルNo. とセルNo. を &記号でつないで見てください。結果はどうなりますか?

4. 数式の表示



5. 特殊な「貼り付け」

5.1 「形式を選択して貼り付け」

通常の「コピー」→「貼り付け」を行うと、関数式、書式などコピー元のセル(範囲)の情報が 全て貼り付けられます。

しかし、状況によれば、計算結果の値のみ貼り付けたいということもあります。このような貼り 付けたい情報のみを選択して貼り付ける方法が、「形式を選択して貼り付け」です。

方法は、「貼り付けたい元を選択」→「コピー」→「形式を選択して貼り付け」ダイアログ→「

[コピー]後、右クリック [形式を選択して 貼り付け〕をクリックすると、「形式を選択し て貼り付け」ダイアログが表示される

貼り付けたい項目を選択して「 __ OK] をクリックします。 コピー元の点滅枠の解除には「 Esc]キーを押します。

5.2 「リンク貼り付け」

通常の貼り付けでは、貼り付け 後貼り付け元を変化させても貼り 付け先には影響を与えません。し かし、貼り付け元の変更を、貼り 付け先に常に反映したい場合もあ ります。

リンク貼り付け] ボタンをクリックします。

こりには、「かれを送いて、」	形式を選択して貼り付け	? ×
	貼り付け	
貼り付けたい項目を選択して「	 (ল) বিন্দ(A) 	○ コピー元のテーマを使用してすべて貼り付け(日)
$K_1 \neq 0$	○ 数式(E)	 ・ ・ ・
「」とノノノノしてす。	○ 値(⊻)	○列幅(W)
	○書式(工)	○ 数式と数値の書式(<u>R</u>)
sc」キーを押します。	○ コメント(C)	○ 値と数値の書式(<u>U</u>)
	○入力規則(<u>N</u>)	○ すべての結合されている条件付き書式(G)
2 「リンク貼り付け」	演算	
	 しない(<u>0</u>) 	○ 乗算(<u>M</u>)
通堂の貼り付けでけ 貼り付け	○加算(⊇)	○ 除算(<u>I</u>)
と貼り付け元を変化させても貼り	〇 減算(<u>S</u>)	
けたには影響を与えません。し	□ 空白セルを無視する(<u>B</u>)	□ 行列を入れ替える(E)
いし、貼り付け元の変更を、貼り		OK 542/771
けけ先に常に反映したい場合もあ 🧹	3377AD110(E)	
ります。		
このような貼り付け法を「リンク貼り付け」。	と言います。	

[問題]

数式(関数)の入った適当な表を、「形 式を選択して貼り付け」後「値」のみ貼り 付けて、その結果を確認して下さい。

[問題]

先の表を「リンク貼り付け」して下さ い。もと表の値を変更し、貼り付け先の表 も同時に値が変化することを確認してくだ さい。

6. グラフの作成

A	A	В	С	D	E	F	G	Н	Ι	J	К	L
1	例 1					例 2				例 3		
2		男	女	計			回数	金額			最低温度	最高温度
3	市木	12	4	16		H11	23	1,750		3月1日	5.1	15.8
4	田所	23	10	33		H12	36	2,100		3月2日		
5	出羽	36	9	45		H13	29	2,045		3月3日		
6	高原	19	11	30		H14	48	5,389		3月4日	6.5	13.6
7	計	90	34	124		計	136	11,284		3月5日	5.8	
8										3月6日		14.5
9										3月7日	8.6	18.5
0										3月8日	4.2	16.9
11										3月9日		
12										3月10日	3.4	18.5
13												

ツールボタンからリボン方式に変更になって、操作法が大きく変わったものにグラフの作成があ ります。

以前はウィザード方式であったものが、機能ボタンを選ぶ方式になりました。しかも、Excel201 3から「おすすめグラフ」というボタンが新作され、データエリアを選択したのちこのボタンを操作 すると、そのデータ群に相応しいグラフをExcelが自動で作成してくれるようになっています。もち ろん、不都合個所があればいかようにも修正はできます。

以下、上記のデータ例を元にグラフの作成をしてみます。



6.1 グラフ作成の基本

① グラフの作成

例1のデータを使用します。

データ範囲を指定し、「おすすめグラフ」のボタンを押します。自動的にグラフの見本が作成さ れます。



また、リボンには「グラフツール」というツールタブが表示され、その中には「デザイン」と「書式」の二つのサブタブが含まれます。	
日 ち・ ご S・ : Excel活用入門 (お注 B) xitax - Excel アイル K専用 ホーム 挿入 ページレイアウト 数式 テキ 校園 表示 かけ 描画 開発 アドイン 書式 🛛 実行したい作業紀入力してはさい	
日 ち・ ♂・ 2 ・ = Excelが通知入行 (改定 B) .xlsx - Excel クタフ ツール ファイル K専用 ホーム 挿入 ページレイアウト 数式 データ 校園 表示 ケッチ 描画 開発 アドイン デザイン 書式 Q 実行したい作業を入力して代定い	+ ** +
	日本 2 ▲ 2 □ 高さ 7.62 cm オグシングトの 配置 ガルーブ化 回転 単化表示 配置 サルーブ化 回転 サイズ 5

② グラフ要素の設定

上段の「グラフ要素」をクリックすると要素の内訳が表示されます。 表示したい要素にチェックを入れ、名前を入力すれば完了です。



[問題]

例1の表を作成し、その値を元に グラフを作成してください。

軸ラベルにチェックを入れ名前を「人数」 にし、タイトルは「練習」としました。





④ グラフデータ要素の設定

下段の「データ要素」をクリックするとしたの表示が現れます。

例えば「計」の表示のチェックを 外すとがラフは下のようになります。



6.2 2軸グラフの作成

例2でグラフを作成します。 通常で作成すると、回数と金額の単位に差があり、回数はほとんど「ゼロ」に見えます。



回数を示す目盛を右に配置する設定をします。







[問題]

例2の表を作成し、その値を元に グラフを作成してください。

6.3 不連続データのグラフ作成



ᅊᄛᅟᇰᇧᇰᇰᅇᇔᄱᆞᄹ	データソースの選択		?	×
2.「テーダゾースの選択」が 表示される。	グラフ データの範囲(<u>D</u>): =グラフデータ1\$A\$1:\$C\$12		1	E
「非表示および空白のセル」を	(1) 行/列のは	のり替え(业)		
押す。	凡例項目 (系列)(S)	横(項目) 軸ラベル(C)		
	□ 追加(A) □ 編集(E) × 削除(R) - ▼	□ 編集(工)		
	✓ 例3最低温度	2 3月1日		^
\sim	✓ 例 3 最高温度	☑ 3月2日		
		2 3月3日		-
		☑ 3月4日		
\sim		2月5日		Y
	▲ 非表示および空白のセル(円)	ОК	\$772	IL
3.「非表示および空白セルの	非表示および空白のセルの設定 ? 🗙			
設定」画面が表示される。	空白セルの表示方法: 〇 空白(G)			
「データ要素を線で結ぶ」に	○ ゼロ(Z)			
●を入れ「OK」とする。	 データ要素を線で結ぶ(<u>C</u>) 			
	□ 非表示の行と列のデータを表示する(且)			
	OK キャンセル			

完成図



[問題]

例3の表を作成し、その値を元に グラフを作成してください。

6.4 グラフ要素の書式変更(目盛りの範囲など)

前の練習では、縦軸の温度目盛りはExcelが自動的に設定しました。 しかし、自分で設定したい時もあります。 各種要素の書式を変更について述べます。

例3のデータで説明します。温度軸の設定を変更します。



6. 設定値を変更する。例えば「最小値」を「0→2」にする。



温度目盛りが変更されました。

「ワードアート」という飾り文字を挿入する機能がありますが、リボン方式になってそのデザイ ンや操作方法が一新されました。 ワードアートという機能を活用することで、Excel画面を華やかにすることができます。



ここで、例えば「ワードアートの文字挿入」と インプットします。 結果は次の通りとなります。





図形のスタイル

問題]

ワードアートの挿入を種々に試し、自分 好みのパターンは何か、探してください。

Fx.



・文字の輪郭、塗りつぶしの色などの設定もできます。



・この後に変形なども



8. 補足事項の記載法

Excelで表など作成したとき、特定のセルの内容など、補足事項の説明を付加したい場合がありま す。その方法につき、以下に説明します。

8.1 「コメント」機能

セルに付加したい補足事項を、通常時はセル の背面に隠し、補足内容を確認したいときのみ 表示させる方法として、「コメント」機能があ ります。

① コメントの挿入

「コメント」を挿入したいセルにて「右クリ ック]→「コメントの挿入]をクリックします。 右図のような挿入画面が表示されます。この場 合行頭には、パソコン使用者名が自動的に表示 されます。追加補足事項を入力します。入力後 任意の他のセルをクリックすれば、挿入画面は 隠れます。



A

B

コメントの挿入されたセルには、セルの右上に「赤色三角マーク」が表示されます。 このマークは、ディスプレイ上にのみ表示され、印刷には影響しません。

コメントの一時的表示

コメントマーク(赤色三角)のあるセル上にマウスポインターを移動するとコメントが自動的に 表示されます。マウスポインターを離せば消えます。

③ コメントの編集、削除

コメントの挿入されたセル上で「右クリック」→「コメントの編集」あるいは「コメントの削除]にて可能です。

[問題]

C D E

上田勝則:

コメントを挿入しま す。|

「コメント」の操作をしてみて下さい。

8.2 吹き出し図形

付加したい補足事項を、ディスプレイ上でも、 また、印刷時も常に表示する場合は、「吹き出 し図形」を用いるのが一般的です。

図形の表示

[図形]→[吹き出し]にて、吹き出し図形 の見本が表示されます。希望の図形をクリック した後、実際に図形を表示させたいセルの付近 で、再度クリックした後そのまま、マウスをド ラッグします。これで、基本図形が表示されま す。

図形の編集

右図に示す白丸部上にマウスポインターを移 動するとマウス形状が両矢印になります。矢印 方向にマウスを移動すると形状を変化すること が出来ます。

吹き出し口は「黄色〇」部にマウスを当て マウスを移動することにより、希望の位置に移 動できます。

説明文の入力

図形を選択後→ [右クリック」→ [テキスト の編集] で可能です。





[問題]

左図と同じ形状、内容の吹き出し図形を 作成して下さい。 他の図形も試してみてください。

	CALEI/B/H/AI J (GUE D) .XISX -
D リボンのタブ右側の「実行したい作業を入力して下さい」に疑問の文字を挿入します。	 > Q セル
例えば「セル」とした場合は右のように操作の候補が現れます。	ぶしの1 目 セルの書式設定 刷
	の 自結合 ・ ビュー
2 インターネットにつながっていれば「ヘルプト	結合し 三 中央揃え 目・
が利用できます。ボタンの場所は[ファイル]	定 旨。折り返して全体を表示する 刷
→画面の右上隅の「?」ボタンをクリックしま	目 セルを結合して中央揃え
す。①の欄に「ヘルプ」と入力しても表示され	● でル"のヘルプを参照 ・
ます。	り "セル" に関するスマート検索
へルプ	★ ×
← … ヘルプの検索	
トップのヘルプ トピック	
重要: この記事は機械翻訳されています。機械翻訳につい	
ての「免責事項」をお読みください。この記事の英語版を 参照するには、ここをクリックしてください。	. I. I.
文字列を数値に変換します。	
エビイ田教	- I. I.
I EA LIBRIZA	
VLOOKUP 期数	
SUMIF 闘数	
すべての関数	
ドロップダウンリストとデータの入力提問	- I I
その他…	
	- I. I.
Excelのトレーニング	
満 足説服	
тнасалчэ	
Excel Tech Community では、いつでも専門家に質問できます。 Microsoft コミュニティでは、サポートを受けられます。また、	
Excel User Voice では、新機能についての提案や改善案を送信する	3
ことができます。	

1

10. 付録(マクロ操作の実習)

「マクロ」とは、「Excelの操作を自動化」する作業の事です。 奥の深い技術ですが、習得すれば重宝する技術です。その一端を演習してみます。

10.1 「開発」タブの表示

「マクロ」操作のための道具立てとして、「開発」タブを表示します。 [ファイル] → [オプション] → [リボンのユーザー設定] で右の「メインタブ」欄にある 「開発」にチェックを入れます。

ファイル	K專用	予備	ホーム	挿入	ページ レイアウト	数式	データ	校閲	表示	<u> </u>	描画	開発	♀ 実行し	ELY
Visual Bas	iic マクロ	2 マクロの 図 相対参 人 マクロの	D記録 参照で記録 Dセキュリティ	う 下 わ	Excel COM	挿入デモ	く ロード 国 レ レ プ し プ し プ し プ し プ し プ し プ し プ し プ し プ し プ し プ し プ し プ し プ し プ し プ し プ	ロパティ - ドの表示 イアログの実行	<u>у</u> -7	昭対 	応付けのプロ 張パック 一夕の更新	コパティ [昂インボート 3.エクスポート	
	3	-5			アドイン		コントロール	6			XM	L		

「開発」タブが表示されます。

10.2 マクロ操作(エンター後のセル移動方向を設定)の演習

新規のExcelファイルを起動する。 前準備として、「ファイル」→「オプション」→「詳細設定」で「Enterキーを押したら・・・」を 「下」にして「OK」ボタンを押します。

基本設定 数式	Excel の操作についての詳細オプションです。		
52A-F-V	I DAVISACIÓN DE C		
文章校正	編集設定		
保存	✓ Enter キーを押したら、セルを移動する(M)		
書語	方向(<u>I</u>): 下 💌		
詳細設定	□ 小数点位置を自動的に挿入する(D)		
リボンのユーザー設定	入力単位(P): 2		

[問題]

Excelで業務をする人にとって、「マクロ」 あるいは「VBA」と言われる技術は有用 な道具になります。

ここに紹介する演習のみでは理解するの に不十分です。

個人で勉強されることをお勧めします。

下記なども参考になると思われます。

http://excel-ubara.com/excelvba1/

[問題]

演習の内容をパソコンに反映すれば、 [Enter]キーを操作したのちセルの向かう 方向を右、下に随時変更可能になります。 是非試してみてください。

① マクロの記録 (1)「マクロの記録」ボタンを押す。 (2)「マクロの記録」ダイアログが表示され	・ こうない こうしん こうしん こうしん こうしん こうしん こうしん こうしん こうしん	
数字は気	にしなくてよい /	
マクロの記録 ? × マクロの記録 ? × マクロ名(M): Macroal >i=-hJyトキ-(K): ctrl+ マクロの保存先(1): * * 作翼中のブック * 説明(D): ○K ・ボタンは自動的に「記録終了」に変わる (3)記録したい作業を実行する。 「ファイル」→「オプション」- を押したら・・・」を「右」にし (4)「記録終了」ボタンを押す。 (5)	にしなくてよい マクロの記録 マクロの保存先(1): (作業中のブック 説明(D): 〇K + ヤンセル マクロの保存気で記録 ろ。 ・ 「詳細設定」で「Enterキー こて「OK」ボタンを押す。	[問題] 記録したい」作業の個所で、自分の思う 行為を実行してみてください。 その内容が後述する「標準モジュール」 にどのように記載されるか確認してくださ
ただし、(2)の項でマクロ名を (3)の項では方向を「下」切換 以上の作業で2ヶのマクロが実行され、記	「下移動」とする。 えて「OK」とする。 録されたはずである。	

2 記録結果の確認





これで道具の完成です。

G

④ 操作確認

それぞれのボタンを押し、移動方向が切り替わるのを確認してください。

⑤ ファイルの保存

ここらで一度ファイルを「名前を付けて保存」しましょう。(もちろん、どの場面で保存しても構いません) 仮にファイル名を「移動切換え」とします。マクロを含んだファイルの拡張子は「xlsm」です。

			/
${igodot}$		/	移動切換え.xlsm - Excel
情報	名前を付けて保存	/	
新規	し 最近使ったアイテム		
上書き保存	CneDrive - 個人用 satobito-81614@ohtv.ne.jp	Excel マクロ有効ブック (*.xlsm) Excel ブック (*.xlsx) Excel マクロ有効ブック (*.xlsm)	▼ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □
日期でもしてて休存	20 PC	Excel バイナリブック (*.xlsb) Excel 97-2003 ブック (*.xls) CEV UTE R (オンマグを知ら) (*.cm)	
共有	場所の追加	CSV 5/1+5 (カンロッカ) (.SV) XML データ (*.xml) 単一ファイル Web ページ (*.mht, *.mhtml) Web ページ (*.htm, *.html)	17 8:17
エクスボート		Fund EX.Th & A with	D3 16:52
 ⑥ 動作確認 今この「移動切 てください。他の しかし、切換え も少し簡易な設 ⑦ ショートカットキ (1)「マクロ」オ 	2換え」を開いたまま、異な ファイルでも、設定が反映 をする度に「移動切換え」 設定になるよう改良します。 そーに登録 ミタンを押す。	なるファイルを開いて、エンター後(映されるはずです。 」画面にしなければならず不便です。 。 。	D移動を確認してみ , マクロ
(2)「マクロ」タ (2)「ークロ」タ	イアログが表示される。	「オプション」を押す	
$(3) \neg 7 \Box 7$	ション」が表示される。:	ショートカットキーに小文字の「r」	を入れている。
マクロ 		? × マクロオプション	? × _
右移動	<u>1</u>	実行(日) 4秒日石: 右移動	
下移動	23	テップ →(<u>S</u>) ショートカット キー(<u>K</u>): ★ Ctrl+ r	
_		編集(E) 説明(D):	
		作[元(C) 第(用金(D))	
		тик.(<u>с</u>) Тэа>(0)	
		ОК	キャンセル
マクロの保存先(A): 世間	開いているすべてのブック		



自動的に 「保存」	「Excelアドイン」の保存フォルダ を押す。 ——————————	「Addins」が開かれる。 (
	名前を付けて保存		
	し 最近使ったアイテム	↑ Generation ← C: > Users > 勝則 AppData 移動切換え	> Roaming > Microsoft > AddIns
	CneDrive - 個人用 satobito-81614@ohtv.ne.jp	Excel アドイン (*.xlam) その他のオプション	→ 12 保存
	ت 20 PC	名前 ↑	変更日時
			1

Т

以上で「アドインファイル」に変換された「移動切換え」が「Addins」フォルダに保存されました。



これで、「移動切換え」は特別の操作なしに何時でも使用できます。 キー操作

[Ctrl] +[r] [Ctrl] +[d]

をして、エンター後の方向が切り替わるのを確認してください。

11. 基本操作B編まとめ

基本操作A偏のまとめで、A編記載事項をマスターすればほとんど100%の業務をこなせると記述し ました。この表現に偽りはないのですが、注釈として「場合により、多量な時間を厭わず」という 言葉が付くかも知れません。

B編では、A編の技法に加えて

効率的に作業を行う

・見栄えのよい成果を狙う

ための技法について記述しました。

仕事でExcelを使用する時、「効率と説得力」は不可欠の要素です。このように考えればB編記載 事項もExcel習得上の必須事項と言えましょう。

本編、記述能力不足のため、理解しがたい部分は多々あるかと思いますが、「道具立て」については記述したつもりです。記述された操作方法でそれぞれの画面を呼びだし、どのような結果が得られるか、どのような変化が生じるか、先ずは「イジッテ」見て下さい。「習うより慣れろ」です。

B編の総まとめとして、「技法」と異なる提言を1, 2...。

シートやファイルは再利用しよう

新しい業務をExcelで処理するにはかなりの労力を必要とします。折角作成した業務結果は再利用 するよう心掛けたいものです。そのためには、新規に起こすとき、再利用を念頭において作成する ことも必要かと思われます。場合によれば他人の成果も、利用可能なら利用したいものです。

技法的には

ファイルの整理

名前を付けて保存(別の名前を付けて再利用)

シートのコピー

を多用することです。そのままで利用可能な場合と、一部改造で利用可能な場合があるのは言う までもありません。

予測にも利用しよう

Excelの処理結果はややもすると報告のみに使用されがちですが、これを予測の業務(大げさに言 えばシミュレーション)に利用したいものです。

例えば「予算管理表」があるとしましょう。半年経過、残り半分に昨年実績を入力し「昨年と同 じ推移であれば予算は達成できるか」予測するのです。もし未達なら、可能な仮定を入力し結果を 見てみます。これら行為の繰り返しで、「具体的打つ手」が見えてきます。よく言われる、「Plan」 →「Do」→「Check」→「Action」の「Check」にExcelを使用するのです。Excelは予測に利用する ことで、より有効な業務処理手段に変身いたします。

[改訂版追記]

「まえがき(改訂版)」で触れましたが、今回改訂版の目的は「自分用」のリボンを新作し、リ ボンの渡り歩きを無くすことでした。

「K専用」のリボンのみで、この改訂版を書くことができるか注目しつつ書き進めましたが、書 き終えることが出来ました。

改訂版の目的を果たすことが出来たと思っています。

あとがき

A,B 2編にわたる記述を終えることが出来ました。

記述力量の不足から、読まれる方から見れば「不十分極まりない」と言うところでしょうが、記載者本人からすれば、「自分力量ではこれ以上は無理」と、あきらめ交じりの自己満足をしております。

A編まえがきにも記載しましたが、業務処理に必要なExcel技法については全て記載したつもりです。要は、これら技法を如何に使いこなすかですが、一度に全て をマスターすることは不可能でしょう。本手引書は「索引」の代わりに「目次」を詳細に記したつもりです。何か不明の事項に当面したときは、目次を手がかりに 不明事項の該当箇所を探してください。何らかの技法が見つかるはずです。そして、それを元に自分で「試す」ことです。それでも不明なら遠慮なく誰かに聞きま しょう。メモ集を作るなど、自分なりの工夫が必要かもしれません。

職場においては、もはやパソコン業務は自分で処理する時代に入っています。本手引きが、Excel業務処理の一助になれば幸いです。

改訂版追記;

2007年マイクロソフト社がリボン方式を発表して以来、長年気になっていた改訂版の記述を完了することが出来ました。 古稀を複数年過ぎての着手で、完了できるか危ぶみながら取り組みましたが、最終にこぎつけ安堵しています。 Excel2016はかなり成熟したものと思われ、この先大きな改定は無いのではないかと推量します。この「手引書」が末永く生き続けることを願います。